



## NEWS RELEASE

### 地域生団連 第三弾 「北海道生団連」が発足しました

生団連（国民生活産業・消費者団体連合会）（本部：東京都港区、会長：小川 賢太郎）は、7月22日、「地域生団連」の第三弾として、「北海道生団連」発足会を開催いたしました。

# 北海道生団連発足会



生団連は2011年の発足以降、生活者視点での精力的な活動を継続してまいりましたが、より生活者に近い立場で具体課題にフォーカスした議論を行い、政策提言を実現させていくための次のステージとして、2021年より「地域生団連」の立ち上げを開始しております。

2021年7月「埼玉生団連」発足を皮切りに、今年5月には「大阪生団連」を発足し、この度「地域生団連」の第三弾として「北海道生団連」が7月22日に発足しました。

札幌プリンスホテルにて執り行われました「北海道生団連」発足会の冒頭挨拶の場において、生団連の小川賢太郎会長は、「北海道の地で皆さんと一緒に、生団連の理念である『国民の生活・生命を守る』ための具体的方法についてを地域が抱える問題も踏まえながら議論し、政策提言としてまとめていくような活動を行ってきたい。」と北海道生団連への意気込みを熱く語られました。



▲ 生団連 小川会長



## 【会長、副会長挨拶】



▲高田安春会長  
(札幌消費者協会 会長)

「北海道の特性を活かせるような取り組みを行っていきたくて思っております。国民の生活と生命を守るという使命のもと国民の課題に生活者の視点で取り組み、私たちの住むこの地域の発展と人々の利益の擁護、増進に繋げて参りたいと考えております。」



▲似鳥昭雄副会長  
(株式会社ニトリホールディングス 会長兼CEO)

「62歳まで札幌にいましたのでここまでなれたのも、北海道や札幌のおかげだと恩義を感じております。故郷の北海道が豊かになってほしいと切に毎日願っておりますので、皆さん一緒にがんばっていきましよう。」

## 【来賓祝辞】



▲北海道知事  
鈴木直道様

来賓祝辞の冒頭には、北海道知事 鈴木直道様よりご祝辞をいただきました。

「時代の分岐点のもと、地域生団連が北海道に設立されるというのは、非常に重要かつ大変心強く思っているところでございます。北海道の潜在力を最大限生かした中で、国家の貢献のみならず、環境と経済の好循環を北海道で図っていく、こうした政策について皆さんと共に議論をして北海道を前に進めていくことができればこんなに嬉しいことはございません。」



▲札幌市副市長  
石川敏也様



▲日米平和・文化交流協  
会理事 東亜総研代表理事  
武部勤様



▲農林水産副大臣  
自由民主党 衆議院議員  
武部 新様



▲外務副大臣  
自由民主党 衆議院議員  
鈴木貴子様



▲公明党北海道本部  
幹事長  
阿知良寛美様

ご来賓を代表して札幌市石川敏也副市長、日米平和・文化交流協会兼東亜総研代表武部勤理事、自由民主党武部新農林水産副大臣、自由民主党鈴木貴子外務副大臣、公明党北海道本部阿知良寛美幹事長より温かいご祝辞を頂戴しました。

## 【記念講演】

従来より生団連の会員としてご協力いただいております、北海道3自治体、足寄町（あしよろちょう）、下川町（しもかわちょう）、東川町（ひがしかわちょう）から、各自治体を持つ課題意識と北海道生団連の活動に期待する事について、ご講演いただきました。



▲足寄郡足寄町  
渡辺 俊一町長



▲上川郡下川町  
谷 一之町長



▲上川郡東川町  
市川 直樹副町長  
(オンラインでの講演)